

(様式4)

◆ 浜田 麻里

<所属・職名>

京都教育大学 教授

<略歴>

大阪大学文学研究科博士後期課程退学

大阪大学助手, 国際交流基金日本語国際センター日本語教育専門員, 大阪大学留学生センター助教授を経て, 現職。

<これまでの研究活動、外国人児童生徒等教育に関する経験など>

普段は教員養成の現場で, 教員を目指す学生達に外国人児童生徒等への理解と指導力を養うための授業を担当しています。また, 学生や地域の方々とともに外国人の子ども達の学習支援・居場所づくりの活動にも加わっています。

その中で子ども達や外国人教育の現場でがんばっておられる教員・支援者の方々から, たくさんのご意見を教えていただきました。それを少しでも多くの方と共有できればと考えています。

また文部科学省「外国人児童生徒等教育を担う教員の養成・研修モデルプログラム開発事業」(平成29～令和元年度 公益社団法人日本語教育学会が受託) では調査研究を担当しました。その成果も多くの方にお伝えできればと思います。

未来を担う子ども達の教育は, 学校, 地域, 行政等, 多様な人々が, 知恵と力をあわせて取り組んでいく必要があると日々実感しています。そのために少しでもお役に立てれば, うれしく思います。

<対応可能学校種>

いずれも可

<遠隔での指導助言> ※いずれかの□にチェックを記入してください。

対応可 対応不可

<その他(国等の委員歴等)>

文部科学省高等学校における日本語指導の在り方に関する検討会議委員

文化審議会国語分科会委員

京都市国際交流・多文化共生審議会座長

文部科学省「外国人児童生徒等教育を担う教員の養成・研修モデルプログラム開発事業」(公益社団法人日本語教育学会受託) 担当

<関連URL>

<講師として担当可能な内容>

別紙「講師として担当可能な内容(モデルプログラム「養成・研修の内容構成」対応)」のA～Nの書く欄に, ◎または○を付けてください。

※別紙に○を付けていただいた内容は, 一覧表に整理して文部科学省ホームページに掲載いたします。

※ 本様式は文部科学省ホームページに掲載いたします。